資料26-5-2 八千代市子ども･子育て支援事業計画 施策体系（案）

【 新 】八千代市子ども・子育て支援事業計画体系

基本理念　子どもの元気がみえるまち

基本的視点１
子どもが自分らしく生きられる権利を守る視点

【旧】基本的視点２
子どもの意見表明・参加の保障の視点

基本的視点２
子ども自身が愛され、大切にされていると感じられる視点

【旧】基本的視点１

基本的視点３
親も子も一緒に成長していく視点

基本的視点４
親と子が地域につながり、地域ぐるみで子育てに関わる視点

【旧】親と子の生活単位でまちづくりを見直す視点

【旧】若者との協働を進める視点

基本的視点５
子どもを地域で生み育てやすい環境をつくる視点

【旧】若者との協働を進める視点

基本目標	施策の方向	必須	任意
1．全ての子どもの最善の利益が守られ、一人ひとりの意志が尊重される	（1）子どもの最善の利益の尊重		
	（2）子どもの意見表明と参加の促進		
	（3）児童虐待の発生予防と再発防止	●	●
	（4）支援を要する子ども・子育て家庭への支援の充実		●
2．充実した教育・保育を選択することができる	（1）教育・保育施設等の整備	●	●
	（2）保育サービスの充実	●	●
	（3）一人ひとりが大切にされる教育・保育の推進		
	（4）学齢期の放課後支援の推進	●	
3．安心して子どもを生み育てることができる	（1）母子の健康づくりの推進	●	
	（2）小児医療の充実		
	（3）経済的負担の軽減		
	（4）子育ての情報提供の充実		
4．子どもや親が、共に学び成長することができる	（1）多様な体験活動と地域活動の充実	●	
	（2）世代間交流の推進		
5．仕事と子育てを両立することができる	（1）男女で子育てをする意識の醸成		
	（2）仕事と子育てが両立できる就業環境の整備・充実		
6．子どもや子育て家庭を地域で見守り、支えることができる	（1）子育てネットワークづくりの推進		●
	（2）子ども・子育て支援のための人材育成	●	
7．子どもや子育て家庭が安心・快適に暮らすことができる	（1）子どもにやさしい自然環境の整備		
	（2）子どもと外出しやすい環境の整備		
	（3）交通安全・防犯対策の強化		

【 旧 】八千代市次世代育成支援後期行動計画体系

基本目標	具体的目標	施策の展開
1．子ども自身が愛され、大切にされていると感じられる	1 子ども自身が「育つ力」をつける	（1）おとなになるための力をつける （2）コミュニケーション力をつける （3）一人ひとりが大切にされる教育の推進 （4）特に支援を必要とする子どもへの支援
	2 子どもたちの自己決定を支える	（1）子どもの権利の尊重 （2）子どもの意見表明と参加の促進 （3）子ども自身の相談・救済体制をつくる （4）情報を自分自身の力にするための支援
	3 子どもたちの遊び・文化・地域活動を支える	（1）子どもの居場所づくり （2）遊び・体験活動事業の充実
2．親も子と一緒に成長し、安心して子育てできる	1 子育て家庭が子育てする力(育てる力)をつける	（1）子育ての基本と喜びを伝える支援 （2）親同士の活動の促進 （3）男女一緒の子育て支援
	2 安心して子どもを生み育てるための支援	（1）子育てスタート支援 （2）虐待発生予防のための支援 （3）子どもと親の健康と医療の充実 （4）経済的支援の充実 （5）相談体制・情報提供の充実
	3 仕事と育児の両立支援	（1）信頼される保育園 （2）地域に根ざした学童保育所 （3）多様な保育ニーズへの対応 （4）労働環境の整備と保護者の働き方の見直し （5）就学前の子どもに対する多様な支援
	4 特に支援を必要とする家庭への支援	（1）ひとり親家庭への支援 （2）障害のある子どもを育てる家庭への支援 （3）外国籍の親家庭への支援 （4）児童虐待とDV家庭への支援
3．子どもの育ちと子育てを地域全体で支える	1 子どもと子育て家庭を支える「地域力」をつくる	（1）親子が地域へつながるご近所づくりへの支援 （2）行政と市民の協働とネットワーク化の推進 （3）子ども・子育て支援のための人材の育成 （4）シニア世代の参画の推進 （5）若者世代の参画の促進
	2 子どもと家庭の生活圏の再編成	（1）生活圏単位での施策整備
	3 子どもが豊かに育つための環境づくり	（1）子どもにやさしい社会環境の整備 （2）子どもにやさしい自然環境の整備